

ケーブル加工による課題解決事例

【ご要望】

- ・ セミリジットケーブル加工後の手間を削減できないか？

課題

セミリジットケーブルの切断面に変形が発生する。微細部品を挿入しているため、微小な変形でも影響を受けて挿入ができない。工数をかけて顕微鏡で見ながら切断面の形を全数整えている。助けてほしい・・・！

解決

プロによる解決

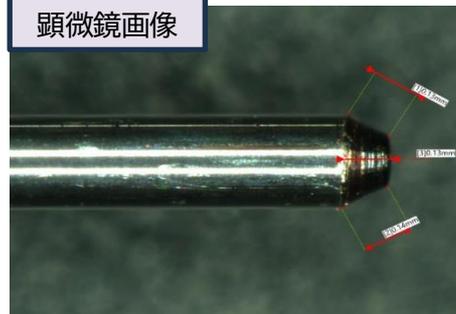
先端にテーパーをつけて挿入しやすくしましょう。また、出来栄を目で見るのが難しいため、寸法データを全数添付し品質を担保しましょう。

製造技術
設備活用

ポイント

対象が外径φ1.19mm、芯線φ0.29mmの細いセミリジットケーブルだったため、加工方法から品質の担保まで、従来の加工方法とは異なる視点で考え新たな加工方法を検討するがあった。

顕微鏡画像



画像に寸法データが提供され安心！
自社の工数削減になり、
製品のコストダウンができた！

- ・ 製造技術を用いてお客様の課題を解決します。お気軽にお問い合わせください！